

令和2年4月3日（金）

新型コロナウイルス感染症にかかる 美唄市の対応について

（1）美唄市消防署職員のPCR検査結果等について

4月1日（水）に美唄市消防署の消防士1名（20歳代男性）が新型コロナウイルスに関連した患者（道内178例目）であることが判明しました。これに伴い、同一日に勤務した職員13名については自宅待機とし、北海道岩見沢保健所の指導によりPCR検査を受けていましたが、本日、勤務には支障がない旨の連絡を受けました。

今後は、職場に復帰し、健康観察を継続しながら業務に対応してまいります。

また、新たに4月2日（木）、出勤前の職員1名から発熱症状の報告があったことから、自宅待機とするとともに、北海道岩見沢保健所の指導により、同日、PCR検査を受けております。

（2）美唄市新型コロナウイルス感染症対策本部の体制等について

感染症をめぐる状況を的確に把握し、関係機関との連携・協力のもとに、感染症対策の取り組みを迅速かつ適切に対応するため、本日（4月3日）、対策本部の事務局（専用室）を新たに開設し、担当職員を配置しました。

（3）新型コロナウイルス感染症対策・経済支援補正予算について

市民の皆さまの健康と生活の安定を守るため、緊急対策の第一弾として、本日付けで令和2年度補正予算を編成し、次の2事業を実施することとしました。

①【地域防災事業】150万円

感染症対策として必要なマスクや防護服等の備蓄品を確保します。

○備蓄品

マスク、防護服、手指消毒液、手袋、非接触式体温計など 1,500,000円

② 【新型コロナウイルス感染症対策経済支援事業】 500万円

市内飲食店及び料飲店に対する経済支援のため、「びばい商品券運営協議会」に対し、「(仮称) びばいプレミアム付飲食券」のプレミアム分を支援するとともに、感染拡大防止に取り組む衛生費用(消毒液等)を支援します。

○(仮称) びばいプレミアム付飲食券	
3,000セット×1,000円(20%上乘せ分)	3,000,000円
事務費(印刷代、新聞折込手数料、消耗品、郵便料等)	500,000円
○新型コロナウイルス感染拡大防止衛生費(消毒液等)	1,500,000円
合計	5,000,000円

今後は、予定されている国の新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急経済対策に呼応した本市の対策を講じてまいります。

市としましては、今後とも、国や北海道岩見沢保健所と緊密な連携を図りながら、市民の皆さまの健康と生活を守るため、必要な対策に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

美唄市新型コロナウイルス感染症対策本部 美唄市長 板東知文

以上

お問合せ 0126-62-3131 総務部長 (内線 2110)